

ライオンズクラブ国際協会 337-C 地区1R 2Z



さが葉がとれ

ライオンズクラブ会報



We Serve

国際会長テーマ

L JAMES, T. COFFY

「われわれは奉仕する」

ガバナー提言

L 溝口 茸雄

「友情と奉仕で明るい社会を」

1994年3月 No.58



会長スローガン

L 南部 重平

「感謝の心で豊かな奉仕を」

地区運営方針と目標 ガバナー L溝 □ 苺 雄

1. LCIF視力ファーストキャンペーン推進
2. 会員増強とエクステンションの推進
3. 委員会の活性化と楽しい例会づくり
4. 地区クラブ運営の合理化と簡素化
5. 青少年の健全育成と三献事業の推進
6. 環境保全と緑化運動の推進

クラブ運営の方針 第24代会長 L南 部 重 平

1. 全員出席で楽しい例会
2. 青少年の健全育成
3. LCIF（視力ファーストキャンペーン推進）



ガバナー公式訪問 2 Z 合同例会でのご挨拶（要旨）

1993年9月21日於マリトピア



ライオンズクラブ国際協会337-C 地区
ガバナー L 溝 口 茸 雄

会場の皆さん。今、私は会場割れんばかりの拍手に迎えられ、1 R 2 Z ガバナー公式訪問、合同例会に参加させて頂き、身に余る光栄に浴し、感慨無量であります。

衷心より有り難く感謝申し上げ一言ご挨拶をもうしあげます。基本的には「友愛と奉仕で明るい社会を」ガバナー提言に掲げ6つの地区運営方針目標を、皆さんと共に、目標達成に全力を投球する決意であります。

こうした大事業には、必ず、様々で、困難な問題が付きまといますが、私達は、最後の目標を誤ることなく、お互いに理解し、協力し合って本気でヤレば必ずから成果は実を結ぶものと信じています。

そして、地域社会と世界に貢献するライオンズは、そのために、組織の充実強化の為、クラブ会員の増強に全力を上げて取り組んで欲しいとの問題提起であります。

その第一歩が、視力ファースト・キャンペーンで有り、その事業の成否こそが、今後のライオンズ組織の命運を握っているという認識であります。

LCIF・視力ファースト・キャンペーンについては、これまで2年間にわたり何度も耳にされたことと思います。今年はその最後の集大成、実行の最後の年に当たります。会員各位のご理解とご協賛をお願いする次第であります。

次に、ライオンズクラブは今、337-C 地区も含め、日本全体も世界的に見ても、会員増強が低迷状態にあります。「会員の質の向上と会員の増強」「会員の退会防止」という矛盾した局面に立っていますが、会員増強はライオンズクラブの永遠の課題であり、合言葉であり、向上発展を続ける不可決のエネルギーであります。

視力ファーストの問題にしても、金さえだせばいいだろうという考えは、排除されなければなりません。あくまでも「人道主義」(ヒューマニズム)に立って「われわれは、知恵をだし、汗を流し、行動する。」ライオニズムの原点を踏まえて、善意の拠出による奉仕でなければ成功しないと思います。

どうか視力ファーストキャンペーン(資金獲得運動)による目標達成と10月は非常に重要な会員増強月間です。皆さんの格別のご理解とご協力を切にお願い申し上げる次第でございます。

最後に、会員ご家族のご健勝、ご多幸と、各クラブの益々のご発展を祈念いたしましてご挨拶いたします。有り難うございました。

ライオンズクラブ国際協337-C地区

ガバナー公式訪問 1 R 2 Z 8 L C 合同特別例会開かれる



記念植樹を終えて

- ◆ホストクラブ/佐賀葉がくれLC
 - ◆日 時/平成5年9月21日
 - ◆場 所/セレモニーパレマリトピア
- 出席者

337-C地区ガバナー
L 溝口 苺雄
337-C地区名誉顧問
L 神尾 廣海
外キャピネット役員
各クラブ会長、会員

ガバナー公式訪問歓迎のご挨拶

佐賀葉がくれライオンズクラブ

会 長 L 南 部 重 平

秋たけなわのこの佳き日 ライオンズクラブ337C地区 1 R 2 Z 8 クラブ合同特別例会にガバナー L 溝口苺雄をお迎えしてホストクラブとして8クラブ全会員を代表いたしまして歓迎のご挨拶を申し上げます。

ガバナーにおかれましてはご就任以来各地区の公式訪問を精力的にこなされそのご努力に対し吾々全員は深甚なる敬意を表するものであります。本当にご苦労様でございます。

又キャピネットの皆様方も大変ご苦労様でございます。この度の公式訪問に際しまして私共会員としましてはガバナー提言「友愛と奉仕で明るい社会を」を道標としましてライオンズの使命と役割を果たしていく様努力する所存であります。何卒よろしく御指導ご鞭撻をお願いする次第であります。

本例会のホストクラブとして御世話致しておりますが何分不行とどきの点多々あるかと思いますが、ご寛容賜りましてよろしくお願い申し上げます。

ガバナーのご健康とご活躍をお祈りしし各位の御健勝をご祈念申し上げまして、歓迎のご挨拶とします。ありがとうございました。

ガバナー公式訪問記念植樹

1993年(平成5年)9月22日(水曜日) 県 内 (16)

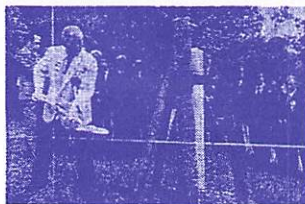
佐賀市 クライムLC
佐賀・長崎地区の溝口苺雄
ガバナー(メシ)佐賀市嘉瀬
町Jが二十一日、佐賀八
Cを公式訪問し、同市の金
立自然公園で記念植樹をし
た。

県内からガバナーが選任
されたのは四年ぶり、七月
の就任後、地区内十二
ヶ所を回っている。
記念植樹には溝口ガバナ
ー、八ツクラブの会長ら約三
十人が出席、歴代ガバナー



の記念の横に、イチヨウ
を植えた。溝口ガバナーは
一本が目に目に成長するよ
うに、私たちの活動も充実
させたいとあいさつした。

記念植樹をする
溝口ガバナー



植樹謝礼の西村市長様

アクティビティ

第22回 1日お父さん

本年も昨年に引き続き当クラブのメイン事業である1日お父さんはボーリング大会でした。

日 時 平成5年9月5日(日)
場 所 佐賀市松原日祐ボール

佐賀市及び佐賀母子寡婦福祉連合会と共催の上晴天に恵まれた秋空の1日、総参加者420名という多くを数え盛大に行われました。

市長代理(佐藤助役)の挨拶、福祉連合会々長の挨拶と続き当クラブ会長L南部の挨拶から始まり、恒例の新入学児への記念品贈呈でセレモニーをおわり午前と午後の二回に別れ熱戦が繰り広げられ大歓声に沸きました。

会員メンバーも夫々各レーンに別れて子供たちと一緒に楽しいゲームに興じ1日おとうさんの役目を立派につとめました。又映画の観賞、ピンゴゲームも盛り上がり子供たちは夫々貰った賞品を胸に楽しい思い出に残る1日であった事と思います。

子供たちからお礼の作文が沢山届きました。1部御紹介します。



1日お父さん

小2年 立石文のり

ぼくは、ゆうしょうするぞとおもいました。でもゆうしょうしなかったけどたのしかったです。しっばいしてたけど、一回ぐらいはストライクは、とりました。ぼくは、玉はかるいのしかもちきれないのでかるい玉があったのでそれをつかいました。ぼくは、ボーリングの玉をころがすのがきつかったです。玉のゆびをいれるところがまちがえてたので、おじさんから「子ゆびは前におかんば手はしたにおいとかんばとゆわれました。」ぼくは、そのとうりしたらストライクをとりました。せいかえんの二れんは、

一ばんさいごに終わりました。そのあと、おべんとうをたべました。おべんとうはおいしかったです。ぼくのだいすきなえびがありました。ほんとうは、ふどうジュースがのみたかったけどぶどうジュースは、なかったのがまんしてももジュースをのみました。おべんとうをたべたあとえいがをみました。えいががおわたあと一っかいへいきました。またえいがをみたところにいったらこんどは、ビデオをみてたのでぼくもみました。ぐれめんのおんがくたいをみました。そのうちにあらたせんせいきて「せいかえんのひと四かいにしゅうごうをせんば」といいましたので、ぼくたちは、いきました。一日お父さんありがとう。



新入学児童への記念品贈呈

1日お父さん

金立小5年 宮原 梨沙

私は、ボーリングがとても苦手です。でも、大きらいと言うわけではありません。していると楽しいと思うけど私はとても下手なのです。

ライオンズクラブの人を見ると、とても上手であつたという間に10本のピンが全部たおれてしまいます。私はそれを見ているうちに、ある事に気づきました。それはライオンズクラブのおじさん達は矢印を見て転がしていました。だから私も矢印を見て転がしたらピンが7本ぐらいたおれました。私は飛び上がる程、うれしかったです。

又、来年も来るといいな。

まだまだ私はとても下手だけどライオンズクラブの人達にも教えてもらって、もっともっと上手になりたいと思っています。



開始に先立ち試投する会長 L 南部 ガター

1日お父さん

金立小5年 上田 幸治

ぼくは、一日お父さんの日の前の日にひっしで宿題をしていました。

そして、一日がすぎてぼくは、ウキウキしました。

6時になって、きしょうの歌がながれてきました。

ぼくたちは、聖華園からせいしがくえんまであるいていきました。

それから、2時間30分にボーリング一日お父さん、とかいてありました。ぼくは、午後でボーリングにです。

ぼくは、×とか/をとることができなかったの、ぼくは次にチャレンジしました。

ちょうど4階でピンゴがあつたのでしました。ぼくは、11位にはいって「トイレをみがく」とかいてあつたのをもらいました。

ぼくは、がっかりして土さか先生にやったら土さか先生は「おうサンキュー」といいました。

そして、ピピーーとおとがなつてぼくたちは、しゅうごうのばしょにあつまって話がおわってさいごに、がんばつたでしよのプレゼントをくれました。

そして、聖華園にバスにのつてかえりました。

いちばんの思いでは一日お父さんのことです。

1日お父さん

金立小6年 宮原慶也

九月五日日曜日一日お父さんでボーリング大会が行なわれた。ボーリングなんて久しぶりだなとわくわくしていた。

ごぜん中は映画を見たりピンゴゲームに参加していました。そして昼食を食べてからとうとうぼくたちになった。

なにか賞品とりたいなとおもいました。ストライクがぜんぜんでなかったけど、5、6回ほどでたり1回ガータもでたりした。



優勝者に贈られた会長賞の自転車



昼食準備に大忙しのLのメンバー

そしてけっかはっぴょうになってぼくは、ドキドキしました。去年は賞品をもらったけど今年はどうだろうと思った。

でも今年は、はいてなかった。でも、とつてもたのしかった。ぼくが中3になるまで一日お父さんをずっとボーリングにしてほしいと思った。

そして一年間に一回だけでなく二回も三回もしてほしいなと思いました。ありがとうございました。

1日お父さんボーリング大会を終えて

社会福祉委員長 L小合瀬秀信

当委員会の年間最大行事である1日お父さんボーリング大会を終わり、昨年度の実績があるとはいえ、この大役を果たせ内心ホッとしております。

準備から当日の運営に会員の皆様方のご協力に大変感謝しております。特に会長、幹事、計画委員長始め各担当キャプテンの各位に厚く御礼を申し上げます。

今回で22回目を迎えるこの1日お父さんの行事も振り替りますと、永い伝統のなかで育って参りましたが時代の移り変わりを痛感致します。ご婦人の地位の向上と社会環境の変化から父のない子の表情は我々が手を差し延べねばならぬ程の一時期とは、少し変化して来たのではないのでしょうか。

参加者の内訳を見ても施設の子を除いて、母親122名子供109名と母親だけの参加者が十名かおられます。1日お父さんは子供の為に重点を置いた行事に変わって行くことを願いながら、施設で生活する子供たちにより多くの社会の目が向けられる事を願って、我々のアクティブティのあり方にもそろそろ考え方を改めてゆく時が来たのではと考えました。

色々の不手際も沢山あり反省することばかりで、皆さんに大変ご迷惑をお掛け致しましたが紙面を借りてお詫び申し上げます。

最後に大変ご協力戴きました日佑ボール様に厚く御礼申し上げます。

姉妹クラブYE受入事業を終えて

台北市第1（中央）国際獅子会
函館東ライオンズクラブ

YE委員長 L山城正登

私達佐賀葉がくれライオンズクラブは、1971年（昭和46年）2月9日に台北市第一（中央）国際獅子会と、1973年（昭和48年）11月27日には函館東ライオンズクラブと各々姉妹クラブとして締結、以来今日迄社会奉仕”We Serve”のもとに親善交流を深め友情の輪を愛しんで参りました。

申し合わせにより、2年毎の派遣受入で久々に姉妹クラブ青少年受入のローテーションが廻って来ました。8月3日、台北クラブより王朝福団長以下8名、函館東クラブは島田章団長以下6名、福岡空港に出迎え8月8日に見送り迄の5泊6日の交流の中で、翌4日の井本知事、西村市長への表敬訪問、例会振替YE学生訪問団歓迎会に始まり、翌5日は南部会長はじめ総勢40名にて早朝より熊本城見学、次に第一人気の猿芝居を楽しみ阿蘇保養センターに宿泊、当クラブホスト家庭ユース17名、諸注意にも拘わらず子供同志の裸の交流が深夜迄続いたようです。翌日は世界一のカルデラ火山阿蘇、大自然の雄大な景観九重山を傍らに見ながらやまなみハイウェイを突走り、特産赤牛、馬の群れを間近に目にする子供達の悲鳴にも似た喜び驚嘆の姿は今でも忘れられません。日田市にて昼食、サロンパス工場視察で薬のできるまでを勉強、最後に国立歴史公園吉野ヶ里の見学等々と、我がクラブ子弟とも交流を深め沢山の思い出を作ってきました。翌7日は早朝6時より嘉瀬川河川敷にてバルーン係留、試乗（協力山代ガス）これは、おっかなびっくり乍ら子供には圧巻大好評でした。夕刻6時よりはお別れのサヨナラパーティです。仲良く親しくなればなる程、お別れはつらいものです。このお別れの会、翌8日最終日、見送りの時、各ホストファミリーの方々のお気持ちは如何ばかりであったろうと拝察申し上げます。今回のYE事業につきましては、特にPR委員長江頭ライオンの協力を得て、全行事の500枚余に及ぶスナップ写真を編集して頂き、アルバム記念誌を作製、写真による姉妹クラブYE交流事業記録として、両姉妹クラブに贈呈することが出来ました。

私、YE委員長と致しましては、今回の事業を通して、クラブ挙げて人情豊かな家庭と子供同志の心の触れあいの場を提供し、子供達の交流を掛け橋として、姉妹クラブ相互の友愛の絆をより一層深めて行きたいと考えています。かかる姉妹クラブの交流、お付きあいが、ライオンズの原点である社会奉仕を通じて、ライオニズムの昂揚に更に役立つことになれば、これに過ぎたる喜びはありません。

最後に、この事業にご協力頂きました関係各位に対しまして、衷心より厚く感謝、お礼申し上げます。



ホストを終えて

石崎久美子

突然、家の中が国際化しました。

彼女とお会いするまでの不安はどこへやら、吹き飛んでしまったのです。片言の英語と漢字で意思が通じ会えました。最初の夜は、疲れているでしょうから早く休むようにすすめたのですが、「ノー感覚よ。大丈夫よ。」との事だったので夜遅くまで、ゼスチャーと笑いと会話が飛び交いました。

朝はご飯とみそ汁を彼女は「おいしいよ」と言って食べていました。次の日からは、トーストでしたけれどもよく「みそ汁はおいしいよ」と言っていました。

彼女は中国名（張玉芳）と日本名（香）という2つの名前を持っていて、私達家族は呼びやすい「香」と呼んでいました。香とは、



ペンと紙でこの5泊6日色々なことを話しました。その中に、7年前のホームステイの話をしていたら、たまたま、彼女のお兄さんと一緒に撮った写真があったのです。彼女のお兄さんとも私は一緒に阿蘇へ行ったのです。その時、友達になって手紙をいただいていたのですが、漢字だけの手紙で、私はあまり理解することができませんでした。

しかし、彼女に見せたところ、香が訳してくれました。私も彼女も世界の狭さを改めて、痛感致しました。

阿蘇への一泊旅行では、大衆風呂という大きい温泉に入ること、戸惑いと、ためらい

を感じているようでしたが、それが、日本の風習ということを話し、素晴らしい裸の付き合いができ、彼女にとっていい体験になったことだろうと思います。また、日本の文化ということで、幸お祭りの日だったので、一緒に浴衣を着てえんみちを歩きました。彼女は、驚くことに、見事に着こなし、とても似合っていました。皆から、「かわいい」と何度も言われ、「ありがとう」ととても喜んでいたようです。

私にとって5泊6日という日々はあっという間に過ぎてしまい後、一月でも二月でももっと一緒に色々な事を学びたいと思いました。

最後に、このようなすばらしい経験をさせていただいた事に心から感謝しています。本当にありがとうございました。

にしおか ちかこ

今日から五泊六日のステイをひきうける日です。一人は、中学生のおねえさん、もう一人は、小学六年生のおねえさんです。外国からくる人たちなので、ことばがつかうじりかとても心配です。少し英語が話せると言うことだったので、私は、辞書を買って勉強しました。ところが、かんげいパーティの時に、自分のことを、しょう介する時に、日本語で、しょう介してくれたので、とてもびっくりしました。私も、英語のじゅくで、少し、話すことをなっているの、話してみようと、思っていました、なかなか、思っていることを、話すことができませんでした。でも、お姉さんたちは、日本語も、話せるし、英語も、話せるし、自分の国のことばも話せるし、とても勉強かだと、思いました。

短いきかんに、あそまで旅行に行ったり、バルーンにのったり、買い物に行ったり、お祭りに行ったり、とても楽しい毎日でした。不思議なもので、何日間かいっしょにすごただけなのに、なんかしんせきのおねえちゃ

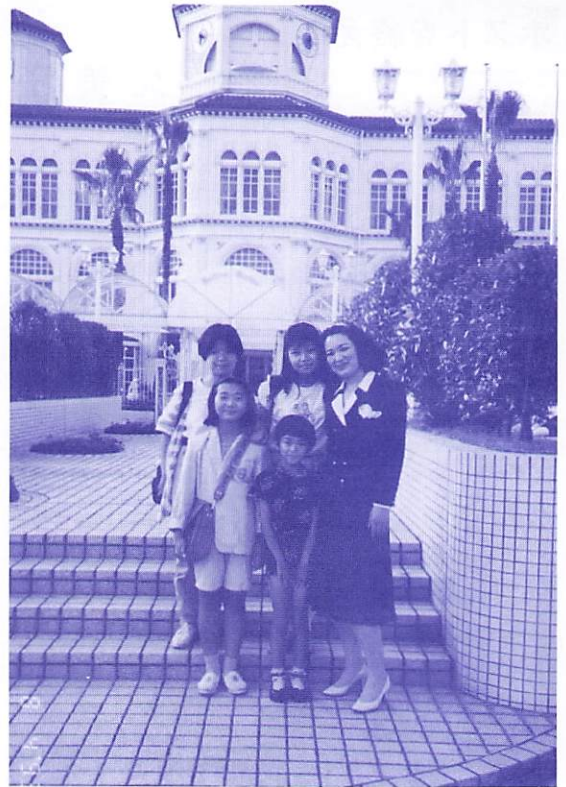
んというみたいなかんじでした。それに外国にしんせができたみたいで、とてもうれしく思いました。チャンスがでたら私も外国にいるおねえさんたちにあいにいきたいです少しでもいいから言葉がわかるようになりたいです。一しょうけんめい勉強してあえる日をたのしみに、がんばります。



楽しかったホストユース

岩本浩幸

歓迎のことばを考えたり、家族で英会話の練習をしたりして八月三日を楽しみにしていました。ニューオータニに迎えに行くと、疲れた様子もなく元気にバスから降りて来ました。対面を終えいよいよ家に連れてきましたが、英語がわからないということが分かりこれからやっていけるかどうか、不安になってしまいました。お母さんと一緒にトイレの場所などを説明したりするのも一苦労しました。言葉が通じないというのは、とても不便でなんとか漢字が分かるというのが、たのみの綱というところでした。自己紹介をもらい、ぼくたちにお土産を一人二品ぐらいずつわたしてくれました。とてもいい物で、ぼくはうで時計と貯金箱をもらいました。言葉は通じませんが、いつもニコニコしていて感じのいい人達でした。次の日の歓迎パーティでは歓迎の言葉をいわずにいけなかったのが緊張していましたが、原稿を読み終わると王団長さんがそれを訳してくれ、とてもうれしかったです。阿蘇から帰ってくると久留米にいた兄も帰っていて、バーベキューパー



ティの用意をしていました。陳鴻巨と陳鴻光の二人はゲームが好きなようで、バーベキューの用意ができるまでゲームばかりしていました。二人は日本食があわないようで朝はあんまり食べませんでした。焼肉や焼鳥などはけっこう食べていたのでホッとして僕もばりばり食べました。次の日はバルーンの係留飛行の夜、兄に連れられて、佐賀健康ランドの泳ぎにいきました。とてもよろこんでいたようで、一緒にジェットスライダーにのったりして思いっきり楽しみました。お昼からは久留米のデパートに連れてくと、とてもよろこんで遊んだり、買物をしたりしていました。今度のホストユースで言葉が通じないということは不便だなと思ったので色々な国の言葉を勉強したいと思いましたが、言葉が通じなくても一生懸命身振り手振りですると、通じるということもわかりました。伝えたい事が伝わった時のうれしさは言葉では言い表せないほどでした。短い間でしたが、とても楽しく過ごせたホストユースでした。

にしおか みきこ

きょうから、わたしのいえに、たいわんから、ちゅうがく二ねんせいのおねえさんと、しょうがく六ねんせいのおねえさんがやってくるひです。よそのくにからくるひとたちなのでことばがわかるかとてもしんばいでした。おどろいたことがたくさんありました。

一つは、にほんごでじぶんのことをしょうかいしてくれました。そしてわたしのなまえをすぐにおぼえてくれました。そして「みきちゃん」とよんでくれました。とてもうれしかったです。そしてたいわんのことばでわたしのなまえは、シーガン・メンチーズとおしえてくれました。しょうがっこうにはじめてのなつやすみでとてもよいおもいでがたくさんできました。

ライオンズクラブ青少年 交換訪問に参加して 永石大志

ぼくは、及能君と、雷君といしょに暮らしてとてもよかったと思います。

ちがう国の人と、友達になることは、そうめったにないからです。それに外国人がどのように生活しているのか、どんなところが日本人とちがうかがわかったりしたので勉強になりました。

雷君は日本語あんまり知らないけれど、

少し日本語を理解してくれたので助かりました。

及能君は一日八時間勉強するそうです。ぼくは、その話を聞いたとたんお父さん怒るかなあと思っていました。

まだ始めて会ったばかりだったけどすぐ友達になれました。

こんなに早く友達が出来たのは初めてです。

楽しいので、一日一日をたいせつにしてたけれど、五日間しかなくてほんとうに残念でした。

おふろに入る時には、ジャンケンで負けた人が一つずつ何かをぬいでいかないといけないきまりを作って遊んだりしました。

有明海に行った時は及能がカニをとろうとして足が海の中少し入ってしまいました。始めは及能君もよろこんでいたけれど足がどろにはまってからはしょんぼりしていました。

雷君はむつごろう見て、取りたくなっていたのか、竹のぼうを持ってどろのほうへ投げたので、みんなにどろがかかりました。

熊本城でぼくと及能君は写真をいっぱいとりました。

阿蘇保養センターでゲームボーイをしていたら雷君がきたのでいしょにしていたら三人で遊んでいた時よりうれしがつて何回もしていました。

短い五日間だったけどと楽しかったです。また、五年後及能君と雷君に会いたいです。



特 集

函館東LC創立35周年記念式典
佐賀葉がくれLC姉妹締結20周年記念式典

函 館 紀 行

L江頭寛治

平成5年9月11～13日 その3日間は私にとって将に夢の様な日々でした。
先ず同行の会員メンバーを御紹介して置きましょう。

L深町 L福田 L野口 L本田 L江島 L島 L江里口 L山崎(悟) L柿原 L野中
L石井 L山口 L古賀(正) L小合瀬 L永渕 L小部 L江頭

(以上 単身17名 登録順)

L南部 L古賀(保) L徳永 L直塚 L山城 L石崎 (以上6名御夫人同伴)

◆第一日(9/11)◆

午前11時20分一行は福岡空港にてJAL593便に搭乗。それぞれの思いを込めて雲の上の人となる。快晴。

「歓迎 佐賀葉がくれLC」の横断幕に迎えられ函館空港到着。

函館東LCメンバー十数名の出迎えに先輩会員は再会の握手に感激。

早速貸切バスにて昼食会場-レストランへ、この和風レストランは函館東LC第30代会長L関邦輔がオーナーの静かな料亭で

した。式典参加のついでに観光旅行を終えた御夫人同伴組も此処で合流、総勢29名となりました。ここで到着早々我々は北海道名物にお目にかかる事になります。いかの刺身、とうもろこしのデザートは異色でした。

午後2時先方で準備されたホテル(函館ハーバービューホテル…函館駅そして函館港を一望出来る中心地)到着。

割られた部屋には歓迎し江頭寛治に始まった会長の歓迎メッセージが新鮮な果物籠と共に私の到着を待つという、見事な演出に先ず



ブロンズ立像「恵風」除幕式後の記念撮影



歓迎会にて挨拶するL南部会長

函館東LCの心配りに一驚。これからの三日間
どんな二驚、三驚が起こるか、ぞくぞくする
思いで窓外のエゾの地を遠く来たもんだと、
初めての旅の彼方を見渡しました。

17：30歓迎会

(ハーバービューホテル式典会場)

台北第一（中央）国際獅子会代表団

(団長L江英男以下18名)

佐賀葉がくれLC (団長L南部重平他28名)

函館東LC (会長L萩野清他70名)

式典セレモニーは幹事L梶原佑幸の流れる様
な司会に乗せられて見事な演出でした。

特筆すべきは函館東LCのL西堀と当クラブL
古賀（保）の姉妹クラブ締結に至る功績を讃
え、数々の業績を感謝して夫々相手クラブの
名誉理事に委嘱され、就任された事でした。
記念品の贈呈 3クラブ夫々より各クラブへ
贈呈又L西堀L古賀への特別記念品も贈呈さ
れました。

スピーチ

台北第一（中央）国際獅子会顧問第27代会
長及び函館東LC名誉理事を努めるL林 清波

当クラブよりは第10代会長L本田が両クラ
ブにまつわる思い出話等立派に勤められまし
た。

20：00旧交を温め、再会を喜び、近状を話
し合う懇親会は、ピジターの栄誉を担い当ク
ラブメンバーはカラオケを全員一曲づつ指名
され舞台上がりしました。緊張して一寸変な
人も一人二人は居ましたが見事に歌い上げ大
拍手の内に終わりました。

貸切バスはホテル前に待機しており、函館山
の山頂へ100万\$の夜景観光へ案内してくれ
ました。

表紙の写真はこの時撮影したのですが、
人ゴミの中で押し合いへし合いで八秒の露出
撮影は大変でした。(閑話休題)

夜遅くまで接待、観光案内と函館東LCのライ
オン各位に感謝の言葉ありません。

22：00ホテル帰着。

お年の若いメンバーは元気なもので早速夜の
街函館の歓楽を楽しまれた事と推測しま
すが、大正人間は足腰の心配もあります。L山
崎悟一の知ったかぶりに誘われてホテル近く
のラーメン屋を探す事にしました。勿論ご夫
人同伴組はホテルへ直行の様でした。(予て
ご家庭での減点分を此処で一虚に取り返そう
と必死の心意気がシルエットの背中に見えて
は消えました)

ーそして函館の第一夜は静かに更けて行
く。ー



名誉理事就任のL西尾、L古賀保

◆第2日（9/12）◆

朝6：00 ロビーへ集まった面々は早速すぐ
隣の名物朝市へ

常設函館の朝市は日曜日のせいか、想像より
やや人出も低調でしたが函館東LCのL島田は
又々案内に見え、朝早くからそのお心遣いに
感謝々々でした。朝市周辺の食堂で名物のウ
ニ山盛定食は圧巻でしたが、ウニ丼一杯
¥750も驚きました。ビール付き10数人分の
勘定はL深町のドネーションで「ありがとサ
ン」とお礼を申し上げたのは二三人でした。



恵風除幕式で挨拶される函館東LC会長L 荻野清

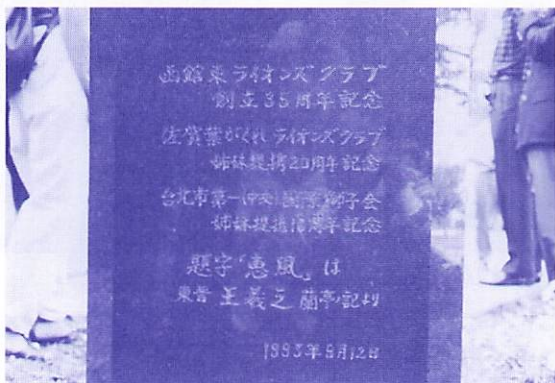
9:00 市内観光へ出発

(ガイド運転手共昨日と同じ観光バス)

ゴルフ参加組は6:40出発

(当クラブよりL本田 L島 L石井 三名参加)

☆函館中華会館(明治43年設立)江戸時代より蝦夷地の海産物は長崎を通じて中国へ渡り中華料理の材料に使われたが、明治になり初期よりこの函館に貿易商社を設立、中国人の来函相次ぎ中国との交易盛んとなる。この中華会館は当時の儘保存されその後100年中国人公会堂として諸式諸業が行なわれて居ります。



恵風台座裏面に刻まれた各LC記刻銘

☆外人墓地 函館港を望む高台に英、米、中、露、蘭の外人で異郷に眠る数々の墓標は遠く祖国を望む海に向かって立って居ります。狂い咲きのアジサイが一輪、その墓標に暑さを凌ぐかの如く濃い影を落としておりました。海と空の碧と石畳の道が石と土堀に囲まれた外人墓地の静けさにマッチして、汗ばんだ額を9月の潮風が心地よくなぶります。

☆和風レストラン「三笠」にて昼食

(三笠は第21代会長L灰谷清経営)

貸切バスは津軽海峡を望む立待岬え。展望台より見下ろす切り立った岩礁に打ち寄せる海の青と白波は9月の陽光の下穏やかにカモメ飛ぶ波打ち際を写してはいますが、一度冬の到来ともなればその厳しさは、あの歌によまれた立待岬の身も凍る風景に一変するでしょう。背後に穏やかな函館の市街の白が映えていましたが私はやはり冬の厳しさがこの立待岬の岩頭を洗う吹雪と波浪の中に立つ白い灯



歓迎会で歓談のメンバー

台の一基の灯りが人生を写してこの地に相應しく思えました。

14:00 函館東LC30周年記念アクティビティ立像「恵風」除幕式

市西部の元町公園は異国情緒豊かな建築物が並ぶ市民の憩いの場であり大勢の観光客で賑わう所ですが、その中心地に函館東LCが総工費530万円を投じこの日を記念して函館市に寄贈したブロンズ立像は台座を含め2Mの春風に向かって立つ少女の厳しくも優しい姿でした。

「心地よい春風」の意味を込めて「恵風」と命名され幾久しくこの地を訪れる人々に希望と安らぎそして大きな幸せを与え続ける事でしょう。

本番 函館東LC30周年記念式典となりますが紙数をとりすぎました。以下次号と致します。

会員素描



ゑびす会来年度会長 〱 本田 (予行練習中)



お元気な 〱 古賀保ご夫妻



深町建材工業 (株) 事務所応接室で会長
〱 深町 (武)



コイケスポーツ店頭にて
会長 〱 小池



佐賀文具 (株) 会長室で思策の
〱 江里口



福博印刷 (株) 社長室にて 〱 原

会員素描



堀江パン店頭立つ社長 L 中島辰雄



テーラーヨシトミ店頭にて
舶来服地に囲まれる L 吉富



元気回復で奥様と一緒に
L 三原



深町建材工業 (株) 仕事中です L 深町 (達)



天下を語るか獨身の L 山崎 (悟)



島コンクリート工業 (株) 社長室の L 島



奥様とお孫さんに囲まれて L 大間

アクティビティ

ライオンズデー特別事業

10月8日ライオンズデー記念事業として諸種の行事を行いました。

☆記念植樹（環境保全委員会 委員長L坂口）

本年は植樹場所を大和町と決め同町中央公園入口にカイズカイブキ1本を宮副町長、前会長L深町、第三副会長L野口の鋤入れで植樹しました。

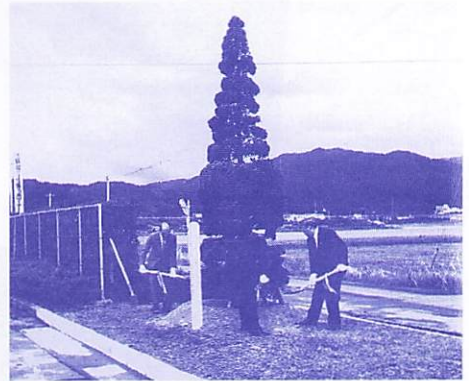
宮副町長より感謝状を受取りました。

☆献血（三献委員会 委員長L本田）

商工会館前駐車場に献血車の派遣をお願いして実施致しました。沢山のご協力に感謝致します。

☆会員の検尿（糖検査）

丁度10/8は10月第一例会日でしたので出席会員全員の検尿を実施致しました。皆さん此の検査の必要なお年ですので積極的に参加され内科医L江口の判定を受けました。再検査の指摘を受けた人は一名だけでした。



新入会員紹介



氏名 岩崎 勇
 生年月日 昭和9年11月27日生
 勤務先 (株)西日本新聞広告社 代表取締役
 住 所 佐賀市嘉瀬町萩野3067-7
 TEL 29-4155
 自宅住所 佐賀市白山1-4-34
 TEL 26-6692
 入会年月日 平成5年10月8日
 趣 味 アクアラング、水墨画、写真、
 コンピューター
 家 族 夫人 栄子 57才
 母 スエ 83才
 スポンサー L南部

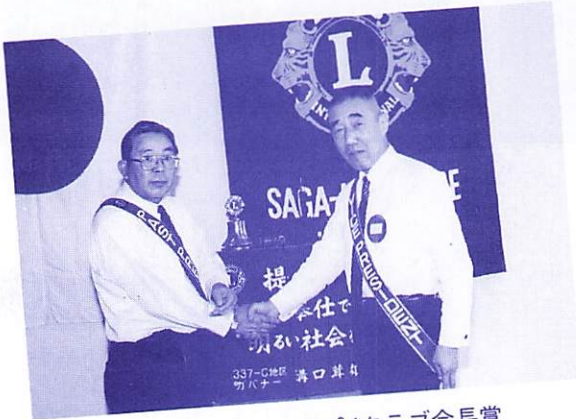
氏 名 於保ツル子
 生年月日 大正14年7月16日
 勤 務 先 洋装 ボヌール 代表者
 住 所 佐賀市白山2-2-22
 TEL 26-7776
 自宅住所 佐賀市八戸2-7-20
 TEL 26-7776
 入会年月日 平成5年11月12日
 趣 味 ゴルフ、園芸、茶道
 家 族 長男 浩司 46才
 嫁 貴美子 37才
 孫 ひとみ 15才
 孫 達也 12才
 スポンサー L南部



スナップ



公式訪問時の元気なL溝口茸雄ガバナー



前会長L深町（達）へ100%クラブ会長賞



11月12日第561回例会時
孫勝強氏の卓話



モナーク賞授与



ガバナー公式訪問記念植樹
記念写真をキャビネットへ贈呈

スナップ



11月誕生者に記念品贈呈



新入会員の入会式し岩崎勇を
し深町(達)が紹介



ソフトボール大会負けても楽しい昼食会
堀江パン社長の差し入れです



新入会員の入会式し於保ツル子
スポンサーの会長し南部が紹介



ソフトボール大会の出場記念写真
(応援団も共に)



函館到着早々の昼食会
「レストランカー」での風景

訃報 11月29日 L北村隆徳 急逝さる

弔 辞 佐賀葉がくれライオンズクラブ
第24代会長 L南部重平

謹んで故北村隆徳殿のご霊前に佐賀葉がくれライオンズクラブ全員を代表して告別の辞を申し上げます。貴方様には八月県病院に移られた頃御見舞いにお伺いしました時ご子息に背中をさすって貰っておられました。やさしい御子息の温かい様子の情愛が今も心に強く残っております。早く快方に向かわれソフトボール大会で活躍されたお元気な体に戻られる事を願っておりましたのに、志半ばにして逝かれるとは誠に残念でなりません。

奥様やご子息の悲しみは如何ばかりか、お悔み申し上げる言葉もございません。

今ここに生前のご功績を偲びその人柄に敬意を表し深甚なる感謝を表す次第であります。あなた様には昭和61年10月我が佐賀葉がくれライオンズクラブに入会されました。「自由と平和を守り社会奉仕に精進する」理念のもとに、出席委員長、市民公衆安全委員長、レクリエーション委員長を歴任され特に第二十二代江里口会長の時は執行部の一員としてライオンテーマの重責を立派に努められました。

すばらしいアイデアを発揮されあるときは表に、あるときは裏方に徹しクラブ運営に多大の功績を残されておられます。今期もその人柄を嘱望されレクリエーション委員長に就任を戴きこれからの活躍を御期待申し上げておりましたのに誠に残念でなりません。あなたのその誠実で人情厚い人柄は私たちの胸にいつまでも温かいほのほのとした思い出を残しています。あなたの意志はご子息に必ず受け継がれることと思えます。どうか安心してお眠りください。

謹んでさよならを申し上げ心からのご冥福をお祈りいたします。

平成5年12月1日



北村隆徳君をしのんで

L江里口政義

生者必減会者定理は世のならいとは申しますが、48歳の若さで幽明境を異にした北村隆徳君に心から哀悼の意を表します。北村Lは、ライオンズクラブの理念に共感され昭和61年10月24日希望にもえて、入会されました。その間各委員長を努め第二十二代の時は執行部の一員としてライオンテーマと言う重職につかれクラブ運営に誠心誠意尽くされ、心より感謝致しております。お仕事の関係で六役会、又は理事会に一寸おくれて来た時は気恥ずかしそうな笑顔で……遅くなって済みません……と、その時の笑顔を今でも忘れる事は出来ません。

貴方が最後の時を迎え家族の皆さんに「くやしー」と言われたそうですが本当に残念だった事でしょう。

貴方の心情を思えば胸が搔きむしられる思いで涙が滂沱と頬を伝い止めどもございません。48歳の若さで逝ってしまわれたあなたに、安らかにお眠りくださいとは余りにも悲しく非情でなりません。一人息子の悟君も立派に成長され貴方の後継者として、貴方の事業を益々発展し、成功される様皆で見守って参ります。そして何時の日か佐賀葉がくれライオンズクラブの一員として貴方の偉業を立派に継がれる事でしょう。

北村隆徳君 それではもう一度最後に さようなら

編集後記

今年度発行第2号が予定より大変遅れました。諸問題を抱え時間をとられた事は事実ですが、申し訳なく心よりお詫び申し上げます。9月より11月中旬迄のクラブの動き、行事を中心に編集、記録致しましたが書きおえて今思えば、あれもこれもとまだまだ筆の足りなさに慙懔と後悔の念しきりでございます。

写真にしろ、記事内容にしろ先輩諸兄には失礼をも省みず大変厚かましくお願い致しました所、快く御協力戴き誠に有り難うございました。衷心より御礼申し上げます。

第3号は2月末迄の記録についてご報告申し上げる予定でございます。所感、随想、意見、苦情そして何よりも我がはがくれライオンズクラブの輝かしい未来に向けての建設的な御意見をお寄せ頂ければ、創立25周年の節目の年を迎えるに当たり、より意義のある会報誌を残す事が出来ると思えます。会員諸兄の一段の御支援と御協力をお願い申し上げます。

PR会報誌委員長 江頭寛治

PR委員長 江頭寛治
PR副委員長 古賀正裕
PR委員 末次正治

発行日 平成6年3月10日
編集 PR委員会
発行 佐賀葉がくれライオンズクラブ
〒840佐賀市松原町商工会館内
TEL 0952-26-6198
印刷 古賀印刷
佐賀郡川副町 TEL45-0129

